

## (参考様式) 石巻市有機農業実施計画 (案)

1. 市町村
石巻市
2. 計画対象期間
令和 8 年度 ～ 令和 1 2 年度
3. 対象市区町村における有機農業の現状と 5 年後に目指す目標
<p>ア 有機農業の現状</p> <p>石巻市は、宮城県の北東部に位置し、リアス式海岸が続く半島部、平野が広がる内陸部など、様々な特性を持った地域で構成されている。また、海洋の影響を受け、寒暖の差や冬季の積雪も少ないことから、年間を通して温和な気候に恵まれた地域となっている。</p> <p>本市の水田作付面積は約 7,800ha で、そのうち主食用米面積の割合は約 6 割、小麦・大麦、大豆等の転作作物は約 4 割であり、ほ場整備の進展とともに担い手への集積が進んでいる。</p> <p>現在、本市では水稻を中心に有機農業に取り組んでおり、環境保全型農業直接支払交付金等の活用により、取組面積は年々増加傾向にある。令和 7 年度 of 取組面積は、石巻地区、河南地区、北上地区を中心に 17 経営体で約 88ha となっている。</p> <p>農業全体では高齢化や担い手不足の問題を抱える一方で、慣行農業からの転換や新たに有機農業を志す新規有機農業取組者が増加傾向にあることから、その取組を支援し、定着に結び付ける必要がある。併せて、農産物の高付加価値化により差別化を図ることで安定した収益が得られる仕組みづくりも必要となっている。</p> <p>イ 5 年後に目指す目標</p> <p>農業を取り巻く課題として高齢化や担い手不足があり、有機農業では農薬の不使用等による作業的負担の増大が見込まれる。また、有機農業で生産された農産物の付加価値は環境負荷を低減した栽培を実施していることであると消費者が認識し、購買意欲を高めるための認知度向上等が必要である。</p> <p>このため、情報発信を推進することで、農産物の高付加価値化による安定した収益の確保に向けた仕組みづくりを行う。さらに、作業効率化に向けたマニュアルの整備により、取組面積の拡大及び生産者の意欲の向上につなげ、新規有機農業取組者の増加を目指す。</p> <p>【目標年度：令和 12 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組面積 約 88ha (R7) → 100ha (R12)</li> <li>・ 取組経営体 17 経営体 (R7) → 20 経営体 (R12)</li> <li>・ 給食等への有機農産物の提供 (年 1 回)</li> </ul>

#### 4. 取組内容

##### ア 有機農業の生産段階における推進の取組

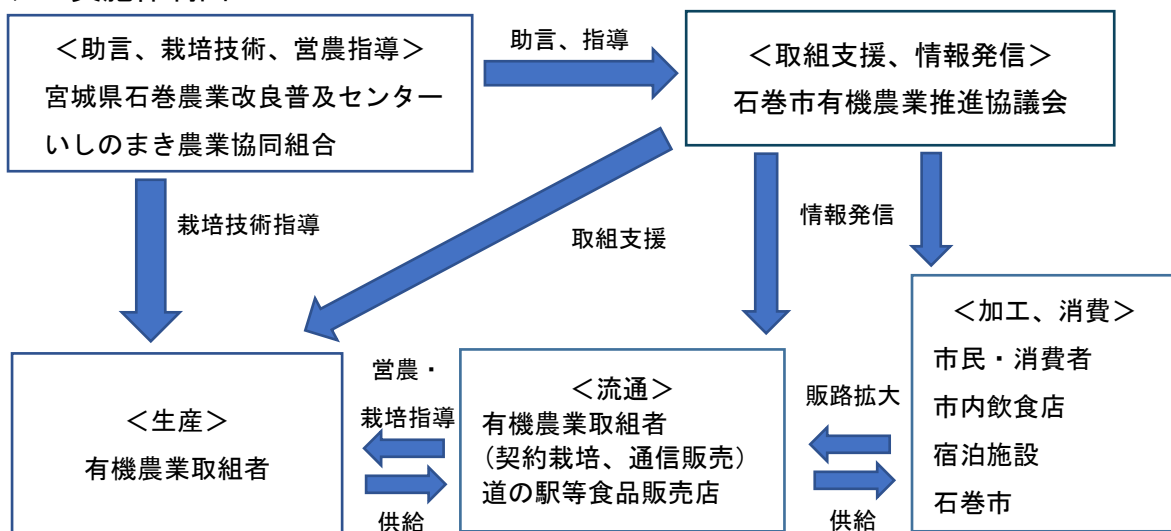
- ・ 除草作業の軽減に向けた実証栽培等の実施
- ・ 有機農業取組者等を対象にした生産に係る講習会等の実施
- ・ 栽培方法のマニュアル化
- ・ 有機 JAS 認証取得等支援

##### イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組

- ・ 有機農業取組者等を対象にした販売に係る講習会等の実施
- ・ 市内飲食店、宿泊施設との情報共有
- ・ 保育所、学校等では有機農産物を使用した給食やおにぎり等の提供に向けた協議
- ・ マルシェや講演会等のイベントへの参加、試食会を含めた情報発信の実施
- ・ 道の駅や直売所等への販路の開拓

#### 5. 取組の推進体制

##### ア 実施体制図



##### イ 関係者の役割

実施の役割	関係者
生産	生産者（有機農業取組者）
流通	道の駅等食品販売店、生産者（有機農業取組者）
加工、消費	市民・消費者、市内飲食店、宿泊施設等 石巻市：給食等への提供、講話・イベント開催、 関係団体との情報共有
助言、栽培技術、 営農指導	宮城県石巻農業改良普及センター いしのまき農業協同組合
取組支援、情報発信	石巻市有機農業推進協議会

6. 本事業以外の関連事業の概要
<p>○環境保全型農業直接支払交付金事業</p> <p>化学肥料・化学合成農薬を低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動や有機農業に取り組む農業者団体に対し、取組面積に応じて助成する。</p>
7. みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針
<p>宮城県みどりの食料システム戦略推進基本計画及び石巻市産業振興計画に基づき、有機農業の取組を含めた環境負荷低減活動の実施等について関係機関と連携して推進する。</p>
8. その他（達成状況の評価、取組の周知等）
<p>本計画は、石巻市有機農業推進協議会において、評価・検証を行い、関係者の意見を反映した取組を実施する。</p>

## 9. 資金計画

取組内容	所要額（千円）				
	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
事業の検討・検証	220	220	220	220	220
生産段階での取組 有機農業講習、研修会	420	350	350	350	350
生産段階での取組 有機 JAS 認証取得等支援	800	800	800	800	800
生産段階での取組 除草・抑草等の実証栽培	300	300	300	300	300
流通・加工・消費の取組 有機農産物流通講習	420	150	150	150	150
流通・加工・消費の取組 有機農産物の情報発信	300	300	300	300	300
計	2,460	2,120	2,120	2,120	2,120

※所要額については、事業の進捗状況により見直す。